

平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）
患者／家族のための良質な保健医療情報の評価・統合・提供方法に関する調査研究
（主任研究者：緒方裕光）

分担研究報告書

5. 保健師を対象にした健康情報の提供に関する調査

研究協力者：平紀子（北海道医療大学学術情報センター）

研究協力者：三国久美（北海道医療大学看護福祉学部）

分担協力者：酒井由紀子（慶應義塾大学信濃町メディアセンター）

研究目的

地域で住民の健康相談、保健指導等の保健サービスを行う保健師は、健康消費者である住民に健康情報の提供を行っている。一般向けの良質な健康情報提供を促進するために、保健師の情報行動の実態を捉えることは欠かせない。そこで本調査は、わが国における保健師を取り巻く環境の変化を踏まえ、現在の情報環境、情報ニーズ、情報の入手経路、および入手情報の満足度を把握することを目的とした。

研究方法

北海道内の保健所、市町村保健センター、病院・診療所、介護保険施設、事業所、養成所等教育機関、社会福祉施設、訪問看護ステーションに勤務する保健師を対象にした。平成18年度保健師職能交流会の参加者211人に、無記名の自記式質問紙を配布し、返送による回収を行い、締め切りを12月25日とした。

データ収集項目は、対象者の属性、情報環境、情報入手経路、情報の満足度等である。

調査結果

211 人のうち 108 人から回答を得た。回収率は 51.1%（有効回答率 100%）であった。保健師の情報環境についてはパソコン保有率が高く、電子メールの利用率も高かった。主な情報入手経路は「図書・雑誌」、「インターネット」であり、データベースの利用は低かった。利用している図書館は主に公共図書館であり、医療系大学図書館の利用は稀であった。所属機関別では、保健師の情報ニーズおよび満足度等に違いが多く見られ、特に保健所勤務の保健師に情報入手に対する意識が高い傾向が見られた。

1. はじめに

保健師は地域住民の健康相談、保健指導等の保健サービスを行っている。保健師が実践で必要とする能力として米国、英国等では国や州レベルで関係機関が「地域で活動する看護職（Public Health Nurse, Community Health Nurse）に必要とされる能力」を明確にし、それに基づいた教育や実践活動が展開されている。米国の Quad Council of Public Health Nursing Organizations では、保健師の能力の中核的な要素について「公衆衛生看護のためのコア能力：Core Competencies for Public Health Nursing」¹⁾として挙げている。また、大野²⁾大倉³⁾、Brockiehurst.N.J & Rowe,A ら⁴⁾が保健師の情報収集能力について整理している。これらの文献では総じて、保健師に必要な能力として、仕事に必要な情報を収集するために電子データベースを検索するなどの情報技術を活用する力を挙げている。しかし、わが国における保健師の情報環境や情報収集の実態はほとんど明らかにされていない。そこで本調査は、わが国における保健師を取り巻く環境の変化を踏まえ、現在の情報環境、情報ニーズ、情報の入手経路、および入手情報の満足度を把握することを目的とした。

2. 調査・分析方法

調査は北海道内の保健所、市町村保健センター、病院・診療所、介護保険施設、事業所、養成所等教育機関、社会福祉施設、訪問看護ステーションに勤務する保健師を対象にした。2006年11月25日、札幌に於いて開催された、平成18年度保健師職能交

流会への全ての参加者211人に、無記名の自記式質問紙を配布し、返送による回収を行い、締め切りを12月25日とした。

収集したデータ項目は、所属機関、年代、経験年数、情報環境（パソコンやFAXの保有状況、電子メールの利用状況など）、知っているデータベースとその利用状況、保健関係情報の利用目的、入手手段、満足度、学会や研修会の参加状況など多項目である。

データの集計および解析は統計ソフトSPSS11.0Jを用いた。比率の差の検定にはカイ2乗検定を用い、量的変数の差の検定にはクラスカルウォリス検定を用いた。また、勤務地、所属機関等により業務内容に違いがあると考えられるため、保健所、市町村、病院の3群、政令市とそれ以外の市町村の2群に分けてそれぞれ比較した。年代、経験年数による違い、研修状況および地域住民の健康意識との関わり等についての分析は他誌に投稿予定である。

3. 調査結果

1) 対象者の特性

211人のうち108人から回答を得た。回収率は51.1%（有効回答率100%）であった。所属機関（表1）は、保健所が41.7%、年代（表2）は、40代が32.4%おり、経験年数（表3）は、21年以上が39.8%とそれぞれ多かった。

2) 情報環境、情報ニーズ、情報の入手経路、および入手情報の満足度

情報環境についてはパソコン保有率が92.6%と高く（表4）、FAX保有率は40.7%であり（表5）、電子メールの利用率も高かった（表6）。しかしデータベースの利用率

(表7)は、厚生労働省のホームページを除くと極めて低かった。日常利用している保健関係情報の種類(表8)は、身体疾患の情報が71.3%と多く、利用目的(表9)は、個別指導が73.1%と多かった。情報の入手経路の主なものは、「図書・雑誌」、「インターネット」であった(表10)。保健関係情報の質・量における満足度(表11)は、表・質ともに「やや満足」と回答した者が多かった。

表1 所属機関

	人数	%
保健所	45	(41.7)
市町村	35	(32.4)
病院・診療所	9	(8.3)
介護保険施設	2	(1.9)
事業所	3	(2.8)
社会福祉施設	1	(0.9)
養成所等教育機関	6	(5.6)
その他	7	(6.5)
合計	108	(100.0)

単位:人(%)

表5 個人のFAX保有状況

	人数	%
保有有り	44	(40.7)
保有無し	64	(59.3)
合計	108	(100.0)

単位:人(%)

表6 電子メールの利用状況<複数回答>

	利用あり	%
職場内同僚との連絡	77	(71.3)
職場外知人との連絡	68	(63.0)
関連機関との連絡	91	(84.3)
住民との連絡	18	(16.7)

単位:人(%)

表2 年代

	人数	%
20代	13	(12.0)
30代	31	(28.7)
40代	35	(32.4)
50代	28	(25.9)
60代以上	1	(0.9)
合計	108	(100.0)

単位:人(%)

表3 経験年数

	人数	%
5年未満	15	(13.9)
6~10年	22	(20.4)
11~20年	28	(25.9)
21年以上	43	(39.8)
合計	108	(100.0)

単位:人(%)

表4 個人のパソコン保有状況

	人数	%
保有有り	100	(92.6)
保有無し	8	(7.4)
合計	108	(100.0)

単位:人(%)

表7 知っているデータベースの種類<複数回答>

	知ってい	%	利用している	%
厚生労働省ホームページ	102	(94.4)	93	(86.1)
医中誌	43	(39.8)	13	(12.0)
MEDLINE	16	(14.8)	5	(4.6)
Pub-Med	9	(8.3)	5	(4.6)
J-Dream	8	(7.4)	5	(4.6)
CINAHL	6	(5.6)	1	(0.9)
その他	9	(8.3)	12	(11.1)

単位:人(%)

表8 日常利用している保健関係情報の種類<複数回答>

	利用あり	%
身体疾患の情報	77	(71.3)
医療機関の情報	67	(62.0)
介護福祉の情報	54	(50.0)
こころの健康情報	53	(49.1)
運動や体操に関する情報	52	(48.1)
医薬品情報	43	(39.8)
医学的検査に関する情報	36	(33.3)
出産・育児情報	32	(29.6)
食事・栄養情報	32	(29.6)
環境衛生情報	16	(14.8)
口腔衛生情報	10	(9.3)
その他	18	(16.7)

単位:人(%)

表9 入手した保健関係情報の利用目的<複数回答>

	利用あり	%
個別指導	79	(73.1)
集団健康教育	65	(60.2)
各種の配布資料作成	60	(55.6)
保健計画策定	38	(35.2)
学会発表	11	(10.2)
論文執筆	8	(7.4)
資格取得	3	(2.8)
その他	18	(16.7)

単位:人(%)

表10 保健関係情報の入手手段＜複数回答＞

	入手あり	%
図書・雑誌	96	(88.9)
インターネット	96	(88.9)
学会・研修会	86	(79.6)
テレビ・ラジオ・新聞	84	(77.8)
行政機関からの文書	71	(65.7)
啓蒙パンフレット	51	(47.2)
看護協会の提供情報	46	(42.6)
知人・同僚	36	(33.3)
データベース	34	(31.5)
口コミ	14	(13.0)
ビデオ	9	(8.3)
ダイレクトメール	6	(5.6)
その他	2	(1.9)

単位:人(%)

表11 日常入手している保健関係情報の質・量における満足度

		質	%	量	%
有効	十分に満足	4	(3.7)	6	(5.6)
	やや満足	53	(49.1)	50	(46.3)
	やや不満	45	(41.7)	43	(39.8)
	不満	5	(4.6)	6	(5.6)
	合計	107	(99.1)	105	(97.2)
欠損値		1	(0.9)	3	(2.8)
合計		108	(100.0)	108	(100.0)

単位:人(%)

3) 所属機関による違い

保健師の所属機関別の違いをみるために「養成所等教育機関」と「その他」を除き、「保健所」45人、「市町村」35人、「病院・施設・事業所（以下「病院」という。）15人の3群に分け95人をもとに分析を行った。統計的検定により有意差が見られた項目を以下に示す。

①「経験年数」

病院には5年未満が46.7%と多く、保健所、市町村では21年以上がそれぞれ53.3%、

40.0%と多く勤務していた。

②情報環境・情報経験

「パソコン保有」は保健所97.8%、市町村91.4%であり、病院73.3%であった。「知っているデータベースの種類」は保健所1.9種類、市町村1.3種類、病院1.7種類、「利用しているデータベースの種類」は保健所1.4種類、市町村0.9種類、病院0.8種類であり、いずれも保健所が多かった。「厚生労働省のホームページの利用」については保健所100%、市町村80.0%、病院66.7%で

あった。

③日常入手している情報の種類

日常入手している情報の種類としてあげられたのは、「医療機関」が保健所 75.6%、市町村 57.1%、病院 40.0%、「介護福祉」が保健所 62.2%、市町村 45.7%、病院 26.7%、「出産・育児」が保健所 20.0%、市町村 57.1%、病院 0.0%、「運動・体操」が保健所 31.1%、市町村 54.3%、病院 66.7%であった。

④入手した情報の利用目的

「保健計画策定」を利用目的としたのは保健所 46.7%、市町村 40.0%、病院 0.0%であった。「配布資料作成」を利用目的としたのは保健所 62.2%、市町村 65.7%、病院 20.0%であった。

⑤情報の入手方法

「学会・研修会」の利用は保健所と病院が同じ割合（86.7%）であったが、「データベース」は保健所 44.4%、市町村 22.9%、病院 0.0%、「インターネット」は保健所 97.8%、市町村 82.9%、病院 80.0%、「行政機関」保健所 80.0%、市町村 68.6%、病院 40.0%であり、病院はいずれも低かった。

⑥情報の質・量の満足度

「情報の質・量の満足度」の高さは市町村、保健所、病院の順であり、「質」と「量」の満足度の高さは比例していた。

4) 地域による違い

所属機関のある地域を、地域保健法の医療圏に基づき政令市・第2次医療圏別に分けた。ここでは政令市と政令市以外の地域に分けてその違いを見た。情報の質・量の満足度については政令市「満足・やや満足」が68.8%と政令市以外の46.7%に比べ高か

った。しかし情報量の満足度については両者の差が見られなかった。入手した情報の利用目的について「配付資料作成のため」の利用は政令市 33.3%であり政令市以外 65.3%に比べ低い。また、情報の入手手段について「インターネット利用」政令市 75.8%、政令市以外 94.7%、「看護協会からの情報入手」政令市 27.3%、政令市以外 49.3%、「知人・同僚」政令市 15.2%、政令市以外 41.3%であり、政令市の利用は政令市以外に比べ低かった。

4. 考 察

平成17年度地域医療（北海道保健福祉部医療政策課）によると、保健師の施設別就業者数の割合は、保健所 15.5%、市町村 57.5%、病院・診療所 11.2%、介護保険施設 2.6%、事業所 4.4%、養成所等教育機関 1.9%、社会福祉施設 1.4%、訪問看護ステーション 3.2%、その他 2.3%となっている。今回の調査との差は、調査方法によるものと考えられる。

保健師の情報環境については、殆どの者がパソコンを保有しており、全体的に情報環境は整備されていた。また、同僚、関連機関と電子メールによる情報交換を行っていたが、住民を対象とした利用は低かった。さらに、情報入手のための情報源であるデータベースの利用は全体の31.5%と他の項目に比べて低かった。主に利用しているのは「厚生労働省のデータベース」であり、なかでも利用しているのは保健所勤務の保健師が主で、広域的な専門情報の把握のためと考えられるが医中誌、MEDLINE等は殆ど利用されていなかった。それ以外の保健師はデータベースについてよく知らない

状況であった。看護職の養成課程は幅広く、専門学校等においては文献情報検索の教育を受ける機会がないこと等が利用上の障壁になっていると考えられた。

入手目的として多かったのは「医療機関の情報」であるが、情報の質に対して不満をもっていた。これは医療機関の情報公開の状況が影響しているものと考えられた。

「介護福祉」、「こころ」、「運動・体操」に関する情報を必要としており、いずれも高齢化社会において必要とする情報を反映しているものであった。所属機関を3群に分けた結果から、各々必要としている情報に違いがみられた。また、保健師が身近な図書館として挙げた公共図書館は、大学図書館の利用率を上回っていた。公共図書館は地域住民も利用し各地域に存在しており、現在、公共図書館には地域の情報拠点としての役割が求められている。しかし公共図書館が所蔵しているのは一般図書であり、医学書の所蔵率が一般的に低くみられるが、専門書、文献などの医療関係情報を医療系大学図書館が補完することにより、地域住民と保健師に情報流通がなされ、これに伴って両者のコミュニケーションが円滑になると考えられた。

保健師の情報入手方法は主に従来からある「図書・雑誌」を活用していたが、文献入手経路としての大学図書館の利用は低かった。また、病院図書室の利用も低く、病院に所属する者9名のうち病院図書室を利用していたのは4名であった。

保健師の情報環境・習慣を地域別にみると、政令市以外の保健師は「北海道看護協会」、「インターネット」から情報を入手していた。しかし、年代の低い者は積極的に

利用していない傾向が見られた。

近年、大学の地域貢献により一般住民への開放を行う図書館が増加してきているが、単に大学図書館と一般市民との関係だけを考えるのではなく、あらためてサービス内容の検討が必要であろう。それには図書館を地理的にも時間的にも制約を受けない形で利用できるように、各地域に存在している公共図書館を拠点として大学図書館、病院図書室、患者図書室、さらに看護職の職能団体であり保健師の70%が加入している北海道看護協会を含む連携により、これからの情報提供システムの改善に向けた新しい図書館の地域ネットワーク作りが有用であると考えられた。この状況を踏まえると各館における資料充実を図ることも重要であるが、地域ネットワークを生かした公共図書館と医療系大学図書館との連携、即ち資料・データ・人を含めた情報資源の共有化を促進させることがより効果的な情報サービスに発展すると考えられた。

5. まとめ

これまで、保健職の情報ニーズおよび情報入手における現状について見てきた。その結果、明らかになったことは以下のとおりである。

1. 保健師の情報環境についてはパソコンの保有率が高く、電子メールの利用率も高かった。しかし「厚生労働省ホームページ」は8割以上が利用していたものの「医中誌」

「MEDLINE」等のデータベースの利用は極めて低く日常の習慣となっていなかった。

2. 主な情報入手経路は「図書・雑誌」、「インターネット」であった。また情報の信頼性を確認する手段としても「図書・雑誌」、

「インターネット」を活用しており、「文献」および「図書館」の利用は低かった。

3. 図書館の利用は主に公共図書館であり次いで職能団体である北海道看護協会図書室、大学図書館の順であった。

4. 保健師の情報ニーズおよび満足度には所属機関による違いが見られた。

参考文献

1) Quad Council of Public Health Nursing Organizations. 2004 Public Health Nursing Competencies Public

Health Nursing 21(5):443-452

2) 大野旬子ほか 2000 保健婦に求められる能力とその育成課題. Kitakanto Medical Journal 50(4): 367-380

3) 大倉美佳 2004 行政機関に従事する保健師に期待される実践能力に関する研究—デルファイ法を用いて. 日本公衆衛生雑誌 51(12) 1018-1028

4) Brockiehurst.N.J & Rowe,A 2003 The development and application of a public health skills assessment tool for use in primary care organizations. Public Health 117(3): 165-172

分担研究報告書

6. 消費者向け健康情報の評価に関する調査

分担研究者：諏訪部直子（杏林大学医学図書館）

分担研究者：野添篤毅（愛知淑徳大学）

分担研究者：磯野威（国立保健医療科学院）

1. はじめに

消費者向けの健康情報はウェブサイト、雑誌、新聞、図書、テレビ、ラジオなど、さまざまな媒体を通じて大量に流通し、人々の意識と行動に影響を与えている。しかし、これらマスメディアから得られる情報の信頼性を評価するための方法は確立していない。

医療情報を評価するためのツールには、DISCERN¹⁾、日本インターネット医療協議会（JIMA）²⁾のように特定の組織により作られたものがある。そのほか、多くの研究者によりインターネット情報を評価するための評価基準が用いられている³⁾。本調査では、DISCERNと「調べるサイトの評定尺度（四谷・野添による。以下YNと略す）」⁴⁾を用いて健康情報の評価を行い、それらの特性を明らかにし、有用な評価ツールのあり方について考察する。

1-1. DISCERNとYN

DISCERNとは、イギリスのオックスフォード大学とInstitute of Health Sciencesが共同で作成した、病気の治療に関する消費者向けの健康情報の評価ツールである。健康情報雑誌、パンフレット、新聞記事、

ウェブサイトなど、あらゆる媒体を評価の対象としている。評価項目は16項目あり（資料1）、大きく分けて信頼性、情報の質、総合、の3つの観点から評価が行われる。各項目に1～5点の評価点をつけることにより、ひとつの情報源に対して16～80点がつけられるように設定されている。「目的は明確ですか？」「使われている情報源ははっきりしていますか？」「治療の効果が記述されていますか？」「治療の危険性が記述されていますか？」といった評価項目があり、情報の内容と質にまで踏み込んだ理解力と判断力が必要とされていることが特徴である。そのため、「The DISCERN Handbook」という約50ページにわたる手引書が用意されており、評価の方法や判断基準が詳細に解説されている。また、DISCERNのトレーニングコースも用意されている（<http://www.discern.org.uk/training.php>）。その反面、誰が情報を発信しているのかということは評価項目に含まれていない。

一方「調べるサイトの評定尺度（YN）」は、「調べるために利用されるウェブサイト」を評価するための尺度である。評価項目は20項目あり（資料2）、1～6点の評価点をつけることにより、ひとつのサイトに

対して 20～120 点がつけられるように設定されている。「作成者/機関の名前が明確に示されている」「最終更新日が明確に示されている」「掲載内容は、研究やデータによる事実に基づいていることが、明確に示されている」「掲載内容の更新頻度が明確に示

されている」のように、情報そのものの内容や質よりも、信頼できるサイトであるために必要な条件が備えられているかどうかを外見的に判断する評価項目が多いことが特徴である。

資料 1

	DISCERN 評価項目
Q1	目的は明確ですか？ 答が1「まったくあてはまらない または掲載がない」の場合質問3に進んでください。
Q2	目的に合っていますか？
Q3	適切ですか？
Q4	使われている情報源ははっきりしていますか？（ここでは著者や製作者が誰かということは情報源とはみなしません）
Q5	中で使われている情報がいつ作られたものなのか明確ですか？
Q6	バランスがとれていて、公平ですか？
Q7	支援機関や参考文献など、付加的な情報源の詳細が記載されていますか？
Q8	不確実な領域に言及していますか？
Q9	それぞれの治療がどのように効くか、記載されていますか？
Q10	それぞれの治療の効果が記述されていますか？
Q11	それぞれの治療の危険性が記述されていますか？
Q12	治療しない場合どうなるかということが記載されていますか？
Q13	治療の選択が生活の質にどのように影響を与えるか書かれていますか？
Q14	治療の選択肢が複数存在する場合もあることを明示していますか？
Q15	誰かと共に意思決定を行うことを支持していますか？
Q16	以上の質問を元に、治療法についての情報源として、このサイトの総合的な評価をしましょう。

資料 2

	Y-N 評価項目
Q1	作成者/機関の名前が、明確に示されている。
Q2	作成者/機関の連絡先が、明確に示されている。
Q3	作成者/機関が、信頼できる機関に所属しているか、信頼できる機関そのものであることが、明確に示されている。
Q4	掲載内容は、研究やデータによる事実に基づいていることが、明確に示されている。
Q5	作成者/機関による、根拠の少ない主張/意見は、ほとんどない。
Q6	誤字、脱字、スペルミスなど、間違いはほとんどない。
Q7	ある特定の製品/サービスの購入をすすめる掲載内容は、ほとんどない。
Q8	掲載内容のテーマが、明確に示されている。
Q9	掲載内容のもとになっている情報源のタイプ(政府発表、統計データ、新聞など)が、明確に示されている。
Q10	掲載内容に関連し、役立つ、他のサイトへのリンクが十分なものである。
Q11	FAQ における、回答内容が十分なものである。
Q12	最終更新日が明確に示されている。
Q13	掲載内容の更新頻度が、明確に示されている。
Q14	掲載内容の更新箇所が明確に示されている。
Q15	サイトの目的が、明確に示されている。
Q16	利用対象者が明確に示されている。
Q17	サイト内を移動しやすくする工夫(サイトマップ、サイト内サーチエンジンなど)が、使いやすい場所に置かれている。
Q18	サイトの利用方法を説明するヘルプ情報の内容が、十分なものである。
Q19	表示速度を落としていそうな画像/動画の掲載はほとんどない。
Q20	(サイトの利用に特定のブラウザやブラウザ以外のソフトが必要な場合のみ回答)特定のブラウザや必要なソフトに関する説明が、十分なものである。

ふたつの違いは、YN が「調べることを目的としたウェブサイト」に限定した評価ツールであるのに対して、DISCERN は医療情報のうち「病気の治療」に限定してはいるが、対象となる情報の媒体が広いということである。どちらも得点が高いほど評価が高くなるように設定されている。

2. 方法

2-1. 評価の対象

評価を行う情報源は、肝炎に関する健康情報を提供する以下のウェブサイト4サイトと、一般向け雑誌2誌の記事を対象とした。(1)~(4)はDISCERNとYNの両方で、(5)~(6)は雑誌記事なのでDISCERNのみで評価を行った。なお、DISCERNの使用言語は英語であるが、筆者が日本語に翻訳して評価に用いた。

<ウェブサイト>

(1) C型肝炎 新しい肝炎の治療、新しい可能性 (シェリング・プラウ株式会社)

<http://www.c-kan.net/>

製薬会社が提供するC型肝炎治療の情報サイト。

(2) 肝炎情報センター

作成が団体なのか個人なのか不明なサイト。「肝炎とはどんな病気」「治療薬情報」「症状」「メカニズム」「検査」など、患者が必要とする情報は網羅的に収められているようだが、更新日付が古くてリンク切れが多い。

<http://kaneninfo.at.infoseek.co.jp/>

(3) HepNet (The Hepatitis Information Net, Canada)

HONcode(Health on the Net Code of Conduct)⁶⁾という医療健康情報ウェブサイトの規範に準拠しているマークがついている。責任表示をよく見ると、Schering Canada というシェリングプラウの子会社

が作成しているページであることがわかる。

<http://www.hepnet.com/>

(4) CDC Viral Hepatitis (Centers for Disease Control and Prevention, USA)

米国保健社会福祉省の疾病対策予防センターが作成するサイト。

<http://www.cdc.gov/ncidod/diseases/hepatitis/index.htm>

<雑誌>

(5) 「きょうの健康」 225号 (2006年12月) p.19-39. NHK出版

「特集肝炎治療の最前線」

(6) 「健康365」 4巻3号 (2007年3月) p.20-32. エイチアンドアイ

「特集顔に現れる大病の危険な前触れ」の中の、肝炎を含む肝臓疾患の治療に関する記事。

2-2. 評価の項目

DISCERNとYNでは各項目に対する評価の選択肢がそれぞれ1~5点、1~6点と異なっているが、評価者に混乱を与える恐れがあることと、分析が複雑にならないように、YNの選択肢をDISCERNに合わせて1~5点で、以下の選択肢から選ぶよう統一した。

<評価選択肢>

1 まったくあてはまらない または掲載がない

2 あまりあてはまらない

3 半分くらいあてはまる

4 どちらかというにあてはまる

5 とてもよくあてはまる

2-3. 評価者と評価方法

評価は、調査班で用意したウェブフォーム（資料3、4）を利用し、図書館に勤務する司書、図書館学専攻の学生、大学院生等が行った。評価は、評価フォームの選択、記入して送信、記入内容の確認、送信という流れで行った（図1～3）。

ウェブフォームでは、評価者の所属、年齢、性別を選択式で回答する以外に個人情報を入れなかったため、誰がどの評価を行ったかは特定できないようになっている。

種類	言語	評価対象	DISCERN フォーム	Y-N フォーム
Webサイト	日本語	シェリングブラウ	d1	yn1
		肝炎情報センター	d2	yn2
	英語	HepNet	d3	yn3
		CDC Viral Hepatitis	d4	yn4
雑誌	日本語	きょうの健康 225号(2006年12月)p.19-39	d5	-
		健康365 4巻3号(2007年3月)p.20-32	d6	-

図1. 評価対象の情報源と評価フォームの選択画面

◎ シェリングブラウ

あなたの所属をお選びください
 所属 公共図書館 大学図書館 病院図書館 学部 大学院 その他

あなたの年齢をお選び下さい
 年齢 10～19歳 20～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60歳～

あなたの性別をお選び下さい
 性別 男 女

第1部 信頼性の評価

D1	<p>目的は明確ですか？</p> <p>答が「まったくあてはまらない」または「掲載がない」の場合質問3に進んでください。</p> <p>ヒント ・何についてのものか ・トピックの範囲(含まれているトピック、除外されているトピック) ・誰にとって有益か</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D2	<p>目的に合っていますか？</p> <p>ヒント D1の目的に必要な情報が提供されているかどうか確認しましょう。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
	<p>適切ですか？</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p>

図2. 評価フォーム画面 記入後、送信ボタンをクリックする

DISCERNによる医療情報ウェブサイトの評価 1

評価にご協力ください。

◎ シェリングプラウ

あなたの所属をお選びください

所属 公共図書館 大学図書館 病院図書館 学部 大学院 その他

あなたの年齢をお選び下さい

年齢 10～19歳 20～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60歳～

あなたの性別をお選び下さい

性別 男 女

第1部 信頼性の評価

D1	<p><u>目的は明確ですか？</u></p> <p>答が1「まったくあてはまらない または掲載がない」の場合質問3に進んでください。</p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何についてのものか ・トピックの範囲（含まれているトピック、除外されているトピック） ・誰にとって有益か 	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D2	<p><u>目的に合っていますか？</u></p> <p>ヒント</p> <p>D1の目的に必要な情報が提供されているかどうか確認しましょう。</p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D3	<p><u>適切ですか？</u></p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読者が知りたいと思う情報、疑問への回答を提供していますか？ ・治療の選択肢に関するアドバイスや提案は現実的で適切なものですか？ 	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D4	<p><u>使われている情報源ははっきりしていますか？（ここでは著者や製作者が誰かということは情報源とはみなしません）</u></p> <p>ヒント</p> <p>下の両方の基準を満たしている場合のみ5としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療の選択肢に関する記述に、根拠として使った情報源の出典が付けられている。 ・引用されている参考文献リスト、専門家や組織の住所など、使われた情報源を確認する何らかの方法が提供されている 	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる

資料3 DISCERNの評価項目

D 5	<p><u>中で使われている情報がいつ作られたものなのか明確ですか？</u></p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報源が作成（出版）された日付 ・改訂されていればその日付（出版物の場合） ・作成（出版物の場合著作権登録）の日付 <p>上記のヒントは重要度の高い順に並んでいます。5をつけるためには最初の項目に該当している必要があります。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D 6	<p><u>バランスがとれていて、公平ですか？</u></p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人的な見解なのか、客観的なものなのかはっきり記されているか。 ・さまざまな情報源が使われているか。例：複数の研究や専門化の意見 ・外部の評価を受けているか。 <p>次のことがあったら警戒しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の選択肢を示さず、ひとつの治療法についてのメリットやデメリットに焦点を当てている。 ・ひとつの症例を主な根拠としている。 ・扇情的、感情的な方法で情報が示されている。 	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D 7	<p><u>支援機関や参考文献など、付加的な情報源の詳細が記載されていますか？</u></p> <p>ヒント</p> <p>病気や治療の選択肢についての参考文献や、アドバイス・情報を提供する組織の詳細が示されているか。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D 8	<p><u>不確実な領域に言及していますか？</u></p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療法の選択肢について、明らかになっていないことや専門家間の意見の相違を論じている箇所はあるか。 ・ある治療がどの人にも同じように作用するかのようにほめかしていたら注意。 <p>例：ある特定の治療が100パーセント成功する、など。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
第2部 治療に関する情報の質の評価		
D9	<p><u>それぞれの治療がどのように効くか、記載されていますか？</u></p> <p>ヒント</p> <p>治療がどのように体に作用して効果を得るのか記載されている箇所はあるか。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D 10	<p><u>それぞれの治療の効果が記述されていますか？</u></p> <p>ヒント</p> <p>「効果」には、短期及び長期にわたる症状の克服、抑制、再発予防、病気の全快がある。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>
D 11	<p><u>それぞれの治療の危険性が記述されていますか？</u></p> <p>ヒント</p> <p>「危険性」には、長期及び短期にわたる副作用、合併症、拒絶反応がある。</p>	<p><input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない</p> <p><input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない</p> <p><input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる</p> <p><input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる</p>

資料3 DISCERNの評価項目

D12	<p><u>治療しない場合どうなるかということが記載されていますか？</u></p> <p>ヒント 治療を遅らせたり、静観（治療せずにどのように病気が進行するかを観察）したり、あるいはまったく治療せずに済ませたりすることのリスクと利点について書かれているか。</p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D13	<p><u>治療の選択が生活の質にどのように影響を与えるか書かれていますか？</u></p> <p>ヒント ・治療の選択が日常の活動に与える影響についての記述があるか。 ・治療の選択が家族、友人、介護者との関係に与える影響についての記述があるか。</p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D14	<p><u>治療の選択肢が複数存在する場合もあることを明示していますか？</u></p> <p>ヒント ・それぞれの治療法がどんな状況でどんな人に最も効果があるかについての記述はあるか。 ・特定の治療法を選んだり拒んだりする前に、代替手段として考えられることや、さらに調査することを提案しているか。</p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
D15	<p><u>誰かと共に意思決定を行うことを支持していますか？</u></p> <p>ヒント 家族、友人、医師、医療従事者と話し合うべき事項について示されているか。</p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
第3部 総合評価		
D16	<p><u>以上の質問を元に、治療法についての情報源として、このサイトの総合的な評価をしてください。</u></p>	<input type="radio"/> 1 低（重大な欠陥がある） <input type="radio"/> 2 低-中 <input type="radio"/> 3 中（欠陥はあるが重大ではない） <input type="radio"/> 4 中-高 <input type="radio"/> 5 高（欠陥はごくわずか）

最後に、この評価（表）についてのご意見・ご感想、その他のコメントがあれば自由にご記入ください。

ありがとうございました。「送信」ボタンを押して回答を送信してください。

送信

クリア

Y - N評価表による医療情報ウェブサイトの評価 1

評価にご協力ください

<p>◎ <u>シェリングプラウ</u></p> <p>あなたの所属をお選びください 所属 <input type="radio"/> 公共図書館 <input type="radio"/> 大学図書館 <input type="radio"/> 病院図書館 <input type="radio"/> 学部 <input type="radio"/> 大学院 <input type="radio"/> その他</p> <p>あなたの年齢をお選び下さい 年齢 <input type="radio"/> 10～19歳 <input type="radio"/> 20～29歳 <input type="radio"/> 30～39歳 <input type="radio"/> 40～49歳 <input type="radio"/> 50～59歳 <input type="radio"/> 60歳～</p> <p>あなたの性別をお選び下さい 性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女</p>		
YN1	<p><u>作成者/機関の名前が、明確に示されている。</u></p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 2	<p><u>作成者/機関の連絡先が、明確に示されている。</u></p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 3	<p><u>作成者/機関が、信頼できる機関に所属しているか、信頼できる機関そのものであることが、明確に示されている。</u></p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 4	<p><u>掲載内容は、研究やデータによる事実に基づいていることが、明確に示されている。</u></p>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる

YN 5	<u>作成者/機関による、根拠の少ない主張/意見は、ほとんどない。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 6	<u>誤字、脱字、スペルミスなど、間違いはほとんどない。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 7	<u>ある特定の製品/サービスの購入をすすめる掲載内容は、ほとんどない。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 8	<u>掲載内容のテーマが、明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 9	<u>掲載内容のもとになっている情報源のタイプ（政府発表、統計データ、新聞など）が、明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 10	<u>掲載内容に関連し、役立つ、他のサイトへのリンクが十分なものである。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 11	<u>FAQにおける、回答内容が十分なものである。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる

YN 12	<u>最終更新日が明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
Q 13	<u>掲載内容の更新頻度が、明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN14	<u>掲載内容の更新箇所が明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 15	<u>サイトの目的が、明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 16	<u>利用対象者が明確に示されている。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 17	<u>サイト内を移動しやすくする工夫（サイトマップ、サイト内サーチエンジンなど）が、使いやすい場所に置かれている。。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN18	<u>サイトの利用方法を説明するヘルプ情報の内容が、十分なものである。</u>	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる

YN 19	表示速度を落としていそうな画像/動画の掲載はほとんどない。	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる
YN 20	(サイトの利用に特定のブラウザやブラウザ以外のソフトが必要な場合のみ回答) 特定のブラウザや必要なソフトに関する説明が、十分なものである。	<input type="radio"/> 1 まったくあてはまらない または掲載がない <input type="radio"/> 2 あまりあてはまらない <input type="radio"/> 3 半分くらいあてはまる <input type="radio"/> 4 どちらかというにあてはまる <input type="radio"/> 5 とてもよくあてはまる

最後に、この評価（表）についてのご意見・ご感想、その他のコメントがあれば自由にご記入ください。

ありがとうございました。「送信」ボタンを押して回答を送信してください。